

奈良県JICAボランティアグループ(JVG)帰国報告(8月例会)
 JICAシニア海外ボランティア
 景観保存 上嶋晴久
 ฮารุฮิสะ อุเอะจิม่า
 ฉลาดสมัครอาราโจ JICA
 2008.08.16

チェンマイにおけるSVグループ派遣による都市計画支援活動

配属先: チェンマイ県土木・都市計画事務所(内務省出先機関)

SVメンバー、指導科目: 倉又 孝 都市計画
 大島忠則 土地区画整理
 上嶋晴久 景観保存
 坂本真里 調整・通訳

任期: 2006年4月~2008年3月(2年間)

SV短期派遣(8月7日~9月2日) 濱野周泰(東京農大・造園樹木学)
 指導科目: 緑地保全・街路樹診断治療・
 樹木医養成講座設計

JICA 要請概要

17年度秋 要望調査票

Form S1

1) 要請理由・前任者の活動状況

チェンマイは国際都市に発展しつつあるが、中高層ビルが多く建設され、無秩序に新興住宅地が開発されるなどの都市膨張が続いている。

県全域広域都市計画では、用途分類による土地利用規制が中心であり、街づくりの方向づけやコントロールは難しい。

このため計画策定作業の中で、具体的、実効性のある総合都市計画(土地利用計画・交通計画を含む)と地区計画を策定し、実施する必要がある。

また、文化遺産や歴史的景観の保存・活用計画や都市緑化計画の策定・実施、埋没した旧都遺跡の修景保存も急務の課題である。

さらに、土地区画整理法(2004年)が施行されたことから、市街地を整備するために土地区画整理事業を計画・実施することが必要だが、タイには実務経験のある人材が不足している。

2) 期待される具体的業務内容

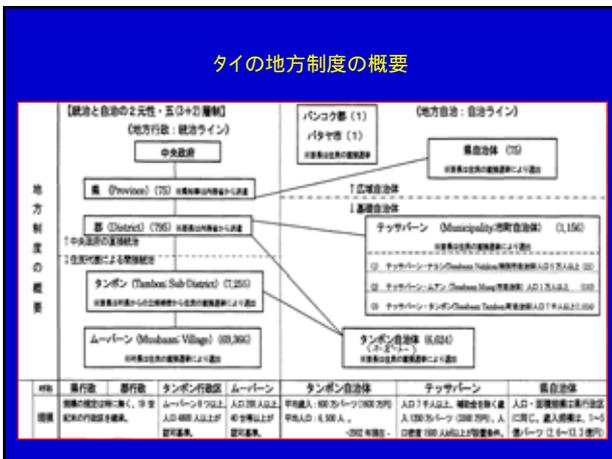
<SVグループ>
 ・景観保存(景観、歴史的遺産、古都保存等)への協力とアドバイス

チェンマイ県と奈良県の比較
 การเปรียบเทียบระหว่างเชียงใหม่กับนารา

Chiang Mai Population 1,650,009
 E-W 165.5Km N-S 323.2Km Area 20,107Km²
 Town Planning Area 429Km²

Nara Population 1,421,310
 E-W 70.6Km N-S 103.4Km Area 3,690Km²
 Town Planning Area 1,159Km²

配属先: 内務省 土木・都市計画局 チェンマイ県土木・都市計画事務所



活動計画

景観	1) チェンマイ、その他の都市の景観保存の現状把握	1) 県内各行政機関への訪問による景観行政実態調査 2) 県外の景観保存先進地視察(世界遺産を含む)	1) 実態調査レポート	1) SV 2) C/P
景観	2) 景観データの収集	1) 県内景観データの収集整理 2) 景観ミルチ(国交省)を活用した地域別景観ミルチの実施 3) 北タイ様式等の伝統木造建築の分布調査	1) 景観データへの入力 2) 景観ミルチデータの修版 3) 分布マップ、実測図面等	1) SV 2) C/P
保存	3) チェンマイ景観ガイドプランの策定に向けた提案	1) 日本の事例紹介 2) 県の景観特性と課題の明確化 3) 景都市計画地域での都市景観の基本方向と具体的方策の提案	1) タイ語翻訳資料作成 2) 景観ガイドプラン案の作成	1) SV 2) C/P 3) 九州大学建築学部
保存	4) 都市計画、土地区画整理事業への景観保存の立場からのアドバイス	1) 都市計画研修での講義 2) 地区別まちづくり構想の提案 3) 地域別の景観計画案	1) プレゼン資料 2) 景観計画	1) SV 2) C/P

1. チェンマイ、その他の都市の景観保存の状況把握

- 1) 県内外各行政機関その他研究機関への訪問による景観行政等の実態調査
(テサバン等地方自治体への聞き取りによる現状把握と景観の重要性を達言)
 テサバン・ナコン・チェンマイ (2006.08.03) 資料1-1-1
 チェンマイ大学アサダケン教授 (2006.08.08) 資料1-1-2
 テサバン・ナコン・ランパーン (2006.08.30 - 08.31) 資料1-1-3
 テサバン・タンボン・チャンプワック (2007.02.12) 資料1-1-4
 土木・都市計画局 (DPT本局) 都市整備保全課 (2007.02.28) 資料1-1-5
 地方道路局 開発計画部、田中SV (2007.03.01) 資料1-1-6
 テサバン・ナコン・チェンマイの浄水場 (2007.03.23) 資料1-1-7
 テサバン・タンボン・メーカー (2007.06.06) 資料1-1-8
 テサバン・タンボン・メーアイ (2007.06.06) 資料1-1-9
 テサバン・タンボン・ウェンファン (2007.06.07) 資料1-1-10
 テサバン・タンボン・サムドン (2007.07.24) 資料1-1-11
 バンコク都、BMA都市計画部土地区画整理・都市整備課 (2007.07.26) 資料1-1-12
 テサバン・タンボン・サンカンペン (2007.08.25) 資料1-1-13
- 2) 県外の景観保存先進地視察
(歴史的景観保全等を先進的にやっている地方自治体へ訪問と景観行政の実態把握)
 アユタヤ歴史公園、アユタヤ県DPT他関連行政機関 (2006.06.22) 資料1-2-1
 ランパーン市街、ランパーン県DPT (2006.07.20) 資料1-2-2
 ビサノック市街、ビサノック県DPT (2006.12.14) 資料1-2-3
 スコータイ・ラーサナトライ歴史公園、県DPT他関連行政機関 (2006.12.15) 資料1-2-4
 ナーン市街、ナーン県DPT (2007.03.12 - 14) 資料1-2-5
 ロッブリー市街、ロッブリー県DPT、ナライ国立博物館、芸術局 (2007.07.27) 資料1-2-6
 ラオス ルアンパバン市街、Heuanchan保存事務所 (2007.08.30) 資料1-2-7
 BKWラタナコシン地区、トンブリ地区、コミュニティ他 (2007.11.08 - 09) 資料1-2-8
 プークケット旧市街地区、バトン市街、各ビーチ周辺 (2007.12.01 - 04) 資料1-2-9
 カンペンベツ歴史公園 (2007.12.29) 資料1-2-10



チェンマイ県内各行政訪問で景観からの視点の重要性を言及



景観保存 先進地視察



景観保存 先進地視察



2. 景観データの収集

- 1) 県内外景観データの収集整理
(チェンマイの重要な景観要素を概要データとしてデータベース化する)
 チェンマイ景観データベースに関する研究(データシート301件) 資料2-1-1
 チェンマイ景観データベースに関する研究(マップ位置図) 資料2-1-2
 チェンマイ景観データベースに関する研究(フィールド調査 写真資料) 資料2-1-3
 チェンマイ景観データベースに構築に関する研究(アンケート調査結果) 資料2-1-4
 県内外及び景観保存先進地等においての入手資料 資料2-1-5
- 2) 景観シミュレーター等を活用した地域別景観シミュレーションの実施
(日本の国土交通省が開発した「まちづくり・コミュニケーション・システム」を活用)
 国土交通省「まちづくり・コミュニケーション・システム」の紹介 資料2-2-1
- 3) 北タイ様式等の伝統的木造建築の分布等調査等
(ランナー文化の影響を受けた建築様式の住宅等の視察、実測、分布等)
 ナイトバザールに隣接する木造民家Aの実測調査 (2006.06.17 - 07.15) 資料2-3-1
 チャルトット通り沿いの木造民家Bの実測調査 (2006.06.24) 資料2-3-2
 ワットケト住民への聞き取り調査 (2006.07.07) 資料2-3-3
 ターペー通り、ワットケト市場、ワットケト周辺の調査 (2006.07.22) 資料2-3-4
 チェンマイ景観データベースに関する研究に付随するフィールド調査 資料2-3-5

景观データベースのフォーマット例(A3)301事例を収集、公開

Form fields include: 所在地 (Location), 名称 (Name), 概要 (Overview), 写真 (Photos), and 備考 (Remarks). A map shows the location within a regional context.

景观DB協力団体によるミーティング
 事務局が主催する各協賛団体の関係者によるミーティング
 ② 事務局が主催する各協賛団体の関係者によるミーティング

チェンマイ大学のナウィット氏の指導による景观DB作成作業
 事務局が主催するチェンマイ大学のナウィット氏の指導による景观DB作成作業
 ③ 事務局が主催するチェンマイ大学のナウィット氏の指導による景观DB作成作業

道路景观(幹線道路、車道、歩道、街路樹、看板等)
 ภูมิทัศน์ของถนน(ถนนสายหลัก ทางด่วน ทางเดินเท้า ต้นไม้ริมถนน ป้ายโฆษณาต่าง ๆ)

道路景观(幹線道路、車道、歩道、街路樹、看板等)
 ภูมิทัศน์ของถนน(ถนนสายหลัก ทางด่วน ทางเดินเท้า ต้นไม้ริมถนน ป้ายโฆษณาต่าง ๆ)

JICA Senior Volunteer 樹木医の濱野氏による街路樹保全指導
 由 HAMANO 先生(樹木医)による JICA 主催の街路樹保全指導

河川・水路景观(ピン川、用水路、運河、橋梁等)
 ภูมิทัศน์ของแม่น้ำคลอง(แม่น้ำปิง คลองชลประทาน ลำเหมือง สะพานต่าง ๆ)



歴史的景観(城壁、遺跡) ภูมิทัศน์ด้านประวัติศาสตร์(กำแพงเมือง โบราณสถาน)



歴史的景観(寺院等) ภูมิทัศน์ด้านประวัติศาสตร์(วัด สถาปัตยกรรมทางวัฒนธรรม)



歴史的景観(住宅) ภูมิทัศน์ด้านประวัติศาสตร์(บ้านพักอาศัย)



歴史的景観(住宅、ショップハウス等)
ภูมิทัศน์ด้านประวัติศาสตร์(กำแพงเมือง โบราณสถาน วัดวาอาราม บ้านเรือน ดึกแถว เป็นต้น)



公共施設景観(公園、公共建築物、教育施設等)
ภูมิทัศน์ของสาธารณูปโภคและสาธารณูปการ(สวนสาธารณะ สถาบันราชการ สถาบันการศึกษา เป็นต้น)



町並み景観(民間の建築物、商店街、市場等)
ภูมิทัศน์ของอาคารบ้านเรือน(สิ่งปลูกสร้างของเอกชน ย่านการค้า ตลาด เป็นต้น)





まつり景観(季節の行事等)
(ภูมิทัศน์ทางวัฒนธรรม ประเพณี พิธี การละเล่น และเทศกาลต่างๆที่เกิดขึ้นในแต่ละฤดูกาล)

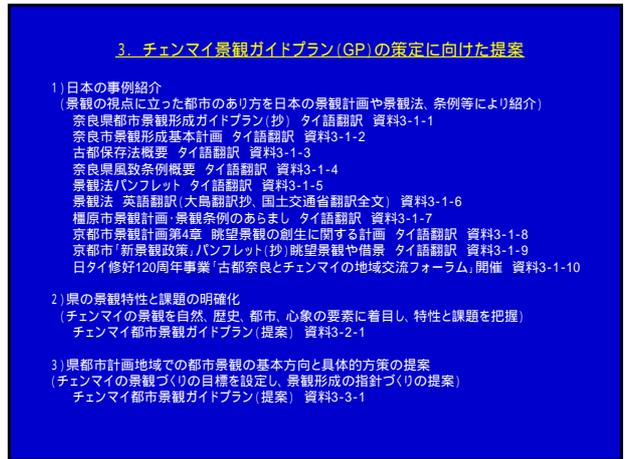


文献(景観に関する調査、計画、提案、論文、書籍、HP等)
หนังสือ เอกสาร งานวิจัย แผนงาน โครงการ รายงานการสำรวจต่างๆที่เกี่ยวข้องกับภูมิทัศน์



所有者の某ビル会社に保存を提案

伝統的木造住宅の実測調査



3. チェンマイ景観ガイドプラン(GP)の策定に向けた提案

- 1) 日本の事例紹介
(景観の視点に立った都市のあり方を日本の景観計画や景観法、条例等により紹介)
奈良県都市景観形成ガイドプラン(抄) タイ語翻訳 資料3-1-1
奈良市景観形成基本計画 タイ語翻訳 資料3-1-2
古都保存法概要 タイ語翻訳 資料3-1-3
奈良県風致条例概要 タイ語翻訳 資料3-1-4
景観法パンフレット タイ語翻訳 資料3-1-5
景観法 英語翻訳(大島翻訳抄、国土交通省翻訳全文) 資料3-1-6
福岡市景観計画・景観条例のあらし タイ語翻訳 資料3-1-7
京都市景観計画第4章 眺望景観の創生に関する計画 タイ語翻訳 資料3-1-8
京都市「新景観政策」パンフレット(抄) 眺望景観や情景 タイ語翻訳 資料3-1-9
日タイ修好120周年事業「古都奈良とチェンマイの地域交流フォーラム」開催 資料3-1-10
- 2) 県の景観特性と課題の明確化
(チェンマイの景観を自然、歴史、都市、心象の要素に着目し、特性と課題を把握)
チェンマイ都市景観ガイドプラン(提案) 資料3-2-1
- 3) 県都市計画地域での都市景観の基本方向と具体的方策の提案
(チェンマイの景観づくりの目標を設定し、景観形成の指針づくりの提案)
チェンマイ都市景観ガイドプラン(提案) 資料3-3-1



日本、奈良の都市景観への取組みをタイ語に翻訳、配布

หนังสือและเอกสารเกี่ยวกับการจัดการภูมิทัศน์ของเมืองนารา ประเทศญี่ปุ่น ที่ได้รับการแปลเป็นภาษาไทยเพื่อเผยแพร่

奈良県都市景観ガイドプラン(抄)
แผนผังอาคารสร้างภูมิทัศน์ในจังหวัดนารา
奈良市都市景観形成基本計画
โครงการที่ฐานการสร้างภูมิทัศน์ของเมืองนารา
檜原市景観計画、条例のあらし
เอกสารสรุปเกี่ยวกับกฎหมายและแผนภูมิทัศน์เมืองนารา

景観法の概要(パンフレット)
แผ่นพับสรุปเนื้อหาเกี่ยวกับกฎหมายภูมิทัศน์
古都保存法の概要
การอนุรักษ์มรดกทางประวัติศาสตร์
風致地区の概要
เขตที่ควบคุม



北タイの各県都市計画担当者への配布

北タイ都市計画研修担当者会議

シャム建築家協会、商工会議所、
大学等関係団体への配布

日本、奈良の都市景観への取組みをタイ語に翻訳、配布

都市計画研修にて景観計画を考慮

タイ国内の各県への配布

土木・都市計画局(本局長との面会)



日タイ修好120周年事業 古都奈良とチェンマイの地域交流フォーラム
JICA現地研究 チェンマイ景観データベース構築に関する研究, 中間報告会

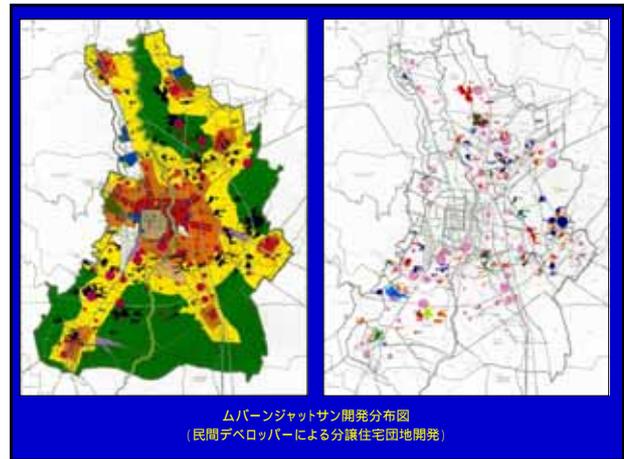
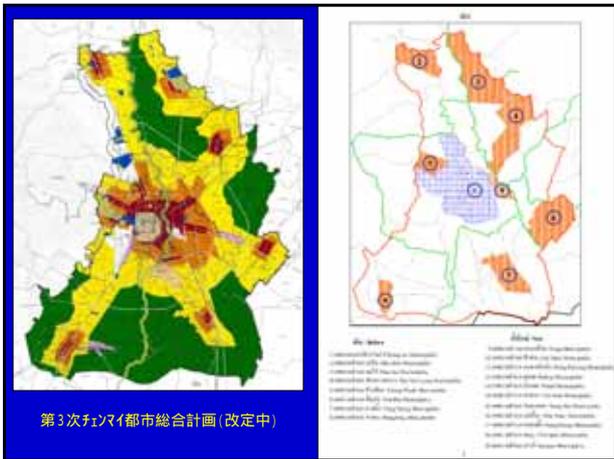


チェンマイ都市景観ガイドプランの提案

1. チェンマイ都市景観ガイドプランのねらい
必要性
上位計画との整合性
景観に関する目標の共有
図1 土地利用計画図(改定中)
図2 地方自治体区分図
2. チェンマイの景観特性の把握
自然的景観の特性
歴史的景観の特性
都市的景観の特性
心象的景観の特性
3. チェンマイの景観形成の課題
自然的景観の課題
歴史的景観の課題
都市的景観の課題
心象的景観の課題
4. チェンマイの景観形成の基本方向
景観づくりの目標
自然的景観形成の基本方向
歴史的景観の基本方向
都市的景観の基本方向
心象的景観の基本方向



5. チェンマイの景観形成の具体化方策
自然的景観の具体化方策
(1) 山麓のバッファゾーンへの配慮
(2) 多自然型河川景観と多自然河川景観
(3) 農村文化の保護と新興住宅地の抑制(未)
歴史的景観の具体化方策
(1) 伝統的木造建築物等の保全と活用
(2) 古都チェンマイの景観保全条例の制定(未)
(3) チェンマイ歴史景観ガイドラインの策定(未)
都市景観の具体的方策
(1) 公共事業による景観形成
(2) チェンマイ緑の景観計画の策定(未)
(3) チェンマイ都市景観ガイドラインの策定(未)
心象的景観の具体的方策
(1) チェンマイらしい景観形成に向けた共同認識の醸成



4. 都市計画、土地区画整理事業に対する景観保存の立場からのアドバイス

- 1) 都市計画研修等への支援
(景観形成に関する計画、方策、法令等のプレゼンテーション、アドバイス)
都市計画研修にて日本における街なみ環境整備事業の手法説明(2006.06.28) 資料4-1-1
都市総合計画公聴会にて高さ規制についてのプレゼンテーション(2007.03.18) 資料4-1-2
都市計画研修にて土地区画整理事業の一部景観整備について協力(2007.05.16) 資料4-1-3
北部タイ都市計画担当者会議で、景観関係タイ語翻訳資料の配布(2007.05.28) 資料4-1-4
タイ国内関係者の日本国、奈良県訪問に伴うアレンジ等 資料4-1-5
- 2) 地区別まちづくり構想への支援
(テサバン等による地区別事業への協力とアドバイス)
テサバン・ナコン・チェンマイの地区別景観計画会議にてターペー通り・ワットケート
周辺地区の地区別都市計画案の提案(2006.09.19) 資料4-2-1
テサバン・ナコン・チェンマイの都市計画担当者からあった、ワロロット周辺景観整備に
ついての相談に対応(2007.06.25) 資料4-2-2
- 3) 地域別の景観計画(プロジェクト計画)への支援
(個別プロジェクト等への協力とアドバイス)
ワット・サドムアンク遺跡保存計画(2006.05.01) 資料4-3-1
ワット・スワンドック前公園計画(2006.05.23) 資料4-1-2
チェンマイ県庁、親水公園等施設整備計画の基本的な考え方(2007.02.22) 資料4-3-3
地域まちづくり活動拠点の提案「木造民家Aの利活用提案」 資料4-3-4



都市計画研修にて日本の事例紹介



チェンマイ県庁・公園等施設整備への提案

景観提案、プレゼンテーション



テサバン地区都市計画委員会への景観提案



都市総合計画公聴会で高さ規制の概要説明

まちづくり活動、観光案内拠点整備(まちづくりセンター)
 การพัฒนาปรับปรุงชุมชนแบบมะจิจิศิริ ศูนย์ส่งเสริมการท่องเที่ยว

計画コンセプト

観光客への情報サービス機能を備え、地元住民が気軽に集える施設とすることにより住民によるまちづくりが発展する機能を持つものとして検討する。

また、地元住民を初め、NPO団体、企業、大学、工芸作家、芸術家、ロングステイ者等が施設の活用による交流の促進と情報交換の場とする。

観光情報発信拠点

- 地域の観光資源の発掘と観光情報の提供
- 観光客に対するサービス(休憩、湯茶、等)の提供
- 地域ブランド、地域産品等の販売
- インターネットによる地域観光情報の発信
- 観光ボランティアガイドの拠点
- レンタルサイクルの拠点
- 外国人観光客、ロングステイ者向けステーション

まちづくり活動拠点

- 自治会をはじめ、NPO等のまちづくり活動拠点
- 景観OBや地域防災についての情報拠点
- カルチャーセンター等の社会教育、研修機能
- ギャラリー、ミニコンサート等の展示、イベント機能
- 学生に対するまちづくり教育(ラーニングコミュニティ)
- 伝統的木造住宅の利活用、まちづくりに相談センター
- 地域住民とロングステイ者の交流拠点

地域文化発信拠点

- 地域の伝統技能や伝統産業、一村一品を展示紹介
- トン川による商業交流の歴史文化を発信
- 北タイランナーの歴史文化の発信
- 地域の伝統工芸、芸術の紹介
- 地域の伝統芸能、祭り、行事の紹介

まちづくり活動、観光案内拠点整備(まちづくりセンター)
 การพัฒนาปรับปรุงชุมชนแบบมะจิจิศิริ ศูนย์ส่งเสริมการท่องเที่ยว

木造民家A 利活用提案



JICA シニア海外ボランティア
景観保存 報告書サマリー

任 国:タイ
派遣期間:2006年3月30日~2008年3月29日
配属機関:チェンマイ県土木・都市計画事務所
指導科目:景観保存
氏 名:上嶋 晴久

チェンマイ県土木・都市計画事務所に対する都市計画支援における景観保存については、当初の要請「S1 フォーム」で示されているように、チェンマイにおける都市成熟化に伴う諸問題を踏まえ、都市開発と景観保全に関する共生が最も重要とされている。また、本来あるべき姿や特質に加え将来に向け、歴史を生かした国際文化観光都市の形成のために、文化遺産や歴史的景観の保存活用計画等の策定が課題とされ、それらに関するアドバイスを求められていた。

活動計画は上記前提条件を踏まえた上で赴任当初よりチェンマイに関する景観計画の策定に向けた提案を基本目標とし、またそれに付随する活動項目を含めた活動計画を作成した。

活動内容については項目毎に下記に示すとおりであり、これら活動のエキスを抽出し結論として「チェンマイ景観形成ガイドプラン(提案)」を作成した。

また、各項目の詳細については資料等に記録されているので参照されたい。

1. チェンマイ、その他の都市の景観保存の状況把握

1) 県内外各行政機関その他研究機関への訪問による景観行政等の実態調査

(テサバン等地方自治体への聞き取りによる現状把握と景観の重要性を建言)

テサバン・ナコン・チェンマイ (2006.08.03) 資料 1-1-1

チェンマイ大学アサダーン教授 (2006.08.08) 資料 1-1-2

テサバン・ナコン・ランパーン (2006.08.30～08.31) 資料 1-1-3

テサバン・タンボン・チャンプワック (2007.02.12) 資料 1-1-4

土木・都市計画局 (DPT 本局) 都市整備保全課 (2007.02.28) 資料 1-1-5

地方道路局 開発計画部、田中 SV (2007.03.01) 資料 1-1-6

テサバン・ナコン・チェンマイの浄水場 (2007.03.23) 資料 1-1-7

テサバン・タンボン・メーカー (2007.06.06) 資料 1-1-8

テサバン・タンボン・メーアイ (2007.06.06) 資料 1-1-9

テサバン・タンボン・ヴェンファン (2007.06.07) 資料 1-1-10

テサバン・タンボン・ジヨムトン (2007.07.24) 資料 1-1-11

バンコック都、BMA 都市計画部土地区画整理・都市整備課 (2007.07.26) 資料 1-1-12

テサバン・タンボン・サンカンペン (2007.08.25) 資料 1-1-13

2) 県外の景観保存先進地視察

(歴史的景観保全等を先進的に行っている地方自治体へ訪問と景観行政の実態把握)

アユタヤ歴史公園、アユタヤ県 DPT 他関連行政機関 (2006.06.22) 資料 1-2-1

ランパーン市街、ランパーン県 DPT (2006.07.20) 資料 1-2-2

ピサノローク市街、ピサノローク県 DPT (2006.12.14) 資料 1-2-3

スコタイ・シ-サハライ歴史公園、県 DPT 他関連行政機関 (2006.12.15) 資料 1-2-4

ナーン市街、ナーン県 DPT (2007.03.12～14) 資料 1-2-5

ロップリー市街、ロップリー県 DPT、ナライ国立博物館、芸術局 (2007.07.27) 資料 1-2-6

ラオス ルアンパバン市街、Heuanchan 保存事務所 (2007.08.30) 資料 1-2-7

BKK ラタナコシン地区、トンブリ地区、コミュニティ他 (2007.11.08～09) 資料 1-2-8

プーケット旧市街地区、パトン市街、各ビーチ周辺 (2007.12.01～04) 資料 1-2-9

カンペンペット歴史公園 (2007.12.29) 資料 1-2-10

カンボジア アンコール遺跡 (2008.03.15～18) 資料 1-2-11

2. 景観データの収集

1) 県内外景観データの収集整理

(チェンマイの重要な景観要素を概要データとしてデータベース化する)

チェンマイ景観データベースに関する研究(データシート) 資料 2-1-1

チェンマイ景観データベースに関する研究(マップ位置図) 資料 2-1-2

チェンマイ景観データベースに関する研究(フィールド調査 写真資料) 資料 2-1-3

チェンマイ景観データベースに構築に関する研究(アンケート調査結果) 資料 2-1-4

県内外及び景観保存先進地等におけるの入手資料 資料 2-1-5

2) 景観シミュレーター等を活用した地域別景観シミュレーションの実施

(日本の国交省が開発した「まちづくり・コミュニケーション・システム」を活用)

国土交通省「まちづくり・コミュニケーション・システム」の紹介 資料 2-2-1

3) 北タイ様式等の伝統的木造建築の分布等調査等

(ランナー文化の影響を受けた建築様式の住宅等の視察、実測、分布等)

ナイトバザールに隣接する木造民家 A の実測調査(2006.06.17~07.15) 資料 2-3-1

チャルンラット通り沿いの木造民家 B の実測調査(2006.06.24) 資料 2-3-2

ワットケート住民への聞き取り調査(2006.07.07) 資料 2-3-3

ターペー通り、ワロロット市場、ワットケート周辺の調査(2006.07.22) 資料 2-3-4

チェンマイ景観データベースに関する研究に付随するフィールド調査 資料 2-3-5

3. チェンマイ景観ガイドプラン(GP)の策定に向けた提案

1) 日本の事例紹介

(景観の視点に立った都市のあり方を日本の景観計画や景観法、条例等により紹介)

奈良県都市景観形成ガイドプラン(抄) タイ語翻訳 資料 3-1-1

奈良市景観形成基本計画 タイ語翻訳 資料 3-1-2

古都保存法概要 タイ語翻訳 資料 3-1-3

奈良県風致条例概要 タイ語翻訳 資料 3-1-4

景観法パンフレット タイ語翻訳 資料 3-1-5

景観法 英語翻訳(大島翻訳抄、国土交通省翻訳全文) 資料 3-1-6

橿原市景観計画・景観条例のあらまし タイ語翻訳 資料 3-1-7

京都市景観計画第4章 眺望景観の創生に関する計画 タイ語翻訳 資料 3-1-8

京都市「新景観政策」パンフレット(抄)眺望景観や借景 タイ語翻訳 資料 3-1-9

日タイ修好120周年事業「古都奈良とチェンマイの地域交流フォーラム」開催 資料 3-1-10

2) 県の景観特性と課題の明確化

(チェンマイの景観を自然、歴史、都市、心象の要素に着目し、特性と課題を把握)

チェンマイ都市景観ガイドプラン(提案) 資料 3-2-1

3) 県都市計画地域での都市景観の基本方向と具体的方策の提案

(チェンマイの景観づくりの目標を設定し、景観形成の指針づくりの提案)

チェンマイ都市景観ガイドプラン(提案) 資料 3-3-1

4. 都市計画、土地区画整理事業に対する景観保存の立場からのアドバイス

1) 都市計画研修等への支援

(景観形成に関する計画、方策、法令等のプレゼンテーション、アドバイス)

都市計画研修にて日本における街なみ環境整備事業の手法説明 (2006.06.28) 資料 4-1-1

都市総合計画公聴会にて高さ規制についてのプレゼンテーション (2007.03.18) 資料 4-1-2

都市計画研修にて土地区画整理事業の一部景観整備について協力 (2007.05.16) 資料 4-1-3

北部タイ都市計画担当者会議で、景観関係タイ語翻訳資料の配布 (2007.05.28) 資料 4-1-4

タイ国内関係者の日本国、奈良県訪問に伴うアレンジ等 資料 4-1-5

2) 地区別まちづくり構想への支援

(テサバン等による地区別事業への協力とアドバイス)

テサバン・ナコン・チェンマイの地区別景観計画会議にてターペー通り～ワットケート
周辺地区の地区別都市計画案の提案 (2006.09.19) 資料 4-2-1

テサバン・ナコン・チェンマイの都市計画担当者からあった、ワロロット周辺景観整備に
ついての相談に対応 (2007.06.25) 資料 4-2-2

3) 地域別の景観計画 (プロジェクト計画) への支援

(個別プロジェクト等への協力とアドバイス)

ワット・サドゥムアंक遺跡保存計画 (2006.05.01) 資料 4-3-1

ワット・スワンドック前公園計画 (2006.05.23) 資料 4-1-2

チェンマイ県庁、親水公園等施設整備計画の基本的な考え方 (2007.02.22) 資料 4-3-3

地域まちづくり活動拠点の提案「木造民家 A の利活用提案」 資料 4-3-4

「まちづくり」と古都の景観保存

景観保存のシステムが必要。そのためのムーブメントを作っていく。

「今回の赴任の主な目的は、景観保存のムーブメントを手エンママイで盛り上げることです。例えば、これまでの都市総合計画法などを見ても、単に土地利用の観点からの規制とか、事業整備のなかでの予算ベースの話だけで、景観がどうのこうのという発想はほとんど出てこない。おそらくタイ人も景観の重要性についてはある程度は解っているんでしようが、それがちゃんとしたシステムになっていない。部分的な事業では景観保存が考慮されることはあっても、その事業だけで終わってしまう。あるいは担当者が代わると、忘れられてしまったり。長期的な計画のなかでの視点が欠けているんです。

だから、われわれの役割は、まずタイ人の皆さんに景観保存の意識を持ってもらうように仕向けるというか、大きな流れのなかでそうしたベクトル、共同イメージを作り出すお手伝いをしましょうということなんです。単なる研究ではなく行政関係者、学者、市民などいろいろな人たちを幅広く巻き込んで、全体的なムーブメントを作っていくららと思っています」

行政頼みではだめ。住民参加による「まちづくり」の意識を高めていく。

「チェンマイ市内で具体的に興味深い場所のひとつとして、ワロット市場周辺の古い建物が並んでいるエリアがあります。それらの木造建造物はそこで暮らす中華系の人たちのアイデンティティをしっかりと継承しているように思えま



同じ古都であっても、日本とタイとはだいぶ事情が違う。一概に単純な比較をすることはできない。当然、それぞれの国の歴史、文化、社会、風土などに応じた「古都のすがた」があってよいはずだ。ただ町並み保存や景観保全という観点からすれば、奈良、京都、鎌倉などという日本サイドの経験や事例が今後のチェンマイの都市開発の際に参考になることも確かだろう。

2003年より民間レベルでの接触として、社団法人・奈良まちづくりセンターとチェンマイ都市開発研究財団 (UDIF) との交流がスタートした。さらに2006年3月末には、チェンマイ県「土木・都市計画事務所」に4名のJICAシニアボランティアが派遣され、チェンマイ市近郊の景観データベースの収集をはじめとする現地研究が進められている。

以下はその景観保存プロジェクトチームのひとりであり、奈良まちづくりセンター 顧問の上嶋晴久氏のお話をまとめたものである。

(聞き手：高橋 敏)

す。あの一带はまちの風格さえ感じられるけれど、それを残していくための現実的なシステムがないのが問題ですね。公費を投入すると、企業からの寄付を募るとか…。例えば、基金を作って運用することによって、いずれは壊れてしまうような古い建物を修理していく。そんな提案をこれからはしていきたいわけです。

そのためには、大きな方向性を踏まえた住民参加の意識を高めることが必要になってきます。行政に任せきりではなく、かといって自分たちだけでやるのでもない。行政と住民が歩み寄りながら、一緒にまちづくりをしていく。そこが大切なポイントだと思いますね。

奈良の橿原市今井町の場合、昔からまちのルールや規範があって、民意のなかで自然にさまりできてきた歴史の経過があります。だから、現実的なスタンスの中でひとつひとつ積み上げていく、住民主体のまちづくりが可能になったわけです。チェンマイだと、ワット・ゲート地区にそれに近い動きが見られるようですね」

景観保存のためのデータベースが不可欠。サイト活用で一般公開していく。

「今後、景観保存の意識を高めていくためには、住民、行政、学者がそれぞれ同じレベルで共有できる基礎的データの蓄積が不可欠です。そこで、現在、チェンマイ大学建築学部のナウィット教授とこの10人ほどの学生さんたちと協力してデータベースの作成を進めています。これまで50箇所ぐらいの現地調査を終えたところですが、最終的には300箇所程度のデータを集めることを目標にしています。

ゆくゆくはこれをホームページなどで広く発表するようにしたいですね。チェンマイ大学が商工会議所のサイトの一部を借りることになる

かもしれませんが、少なくともタイ語と英語で情報を公開していくつもりです。都市計画、景観保存だけでなく、環境保全、観光事業、景観教育など、さまざまな分野で利用できるようなデータベースを目指しています。このようなチェンマイでのテストケースがやがて全国レベルの景観保全の指針作りにつながっていくべきだと思います」

チェンマイのお気に入りの景観。家と生活の中に息づくアイデンティティ…。

「チョラバターン運河沿いからのドレイ・ストープの眺めはなかなかいいですね。京都の景観条例のように、こうした風景を眺める視点を何箇所か決めたいと思います」。

あとチェンマイ近郊地区の話ですれば、ハーンドン、サーラビーなどの街並み自体にはこれといった景観的特徴はありませんが、郊外の家に立ち寄ったときにタイ人のアイデンティティを見る思いがしました。家の建て方もそうですが、いきなり家の中を覗いてもきちんと整理されているし、家を実にきれいに使っている。庭先にはたいていハーブが植えてあったり…。生活全体の中にそこに住んでいる人たちのアイデンティティが滲み出ているんですね。

個人の家としては、ナイトバザール裏の中国系の方が住んでいる建物（下段記事参照）がとても興味深い。開発で取り壊されないように、お役所にも働きかけたところなんです…。将来、住む人がいなくなると、あの建物を利用してチェンマイの「まちづくりセンター」を設置して、建築家協会、都市開発研究財団、JICAなど、いろいろな団体が入居したら、有意義な交流の場になるかもしれませんよ」